

福祉のひろば 10

2020

特集

維新政治は社会福祉に なにをもたらしたのか



編集 総合社会福祉研究所

住む人・使う人が主人公！

私たちは住む人・使う人の
立場に立って設計しています。
お気軽にご相談下さい。

京都建築事務所

〒 604-8083

京都市中京区三条柳馬場東入中之町10

代表取締役社長 川下 晃正

TEL (075) 211-7277

FAX (075) 211-7270

<http://www.kyoto-archi.co.jp/>

★公開シンポ★リーマンショックとコロナ禍 貧困問題の支援の方向性を探る

毎年2月ごろに開催していた「釜ヶ崎のまち短期留学」ですが、コロナ禍のなか通常通りの開催がむずかしく、下記のような公開シンポジウム企画として、開催いたします。感染予防のため、会場での参加は10名に限定させていただき、ZOOMと会場参加の併用で開催いたします。ぜひご参加ください！

日時：10月16日（金）17時～19時 場所：総合社会福祉研究所

報告：小林大悟さん（NPO 法人釜ヶ崎支援機構）、笠井亜美さん（認定NPO

法人Homedoor）、稲葉剛さん（認定NPO 法人ビッグイシュー基金）

司会：加美嘉史さん（佛教大学教授）

参加費：会場参加、ZOOM とともに2,000円 ※事前申し込み要

【申込み・問い合わせ】総合社会福祉研究所

TEL: 06-6779-4894 E-mail: mail@sosyaken.jp

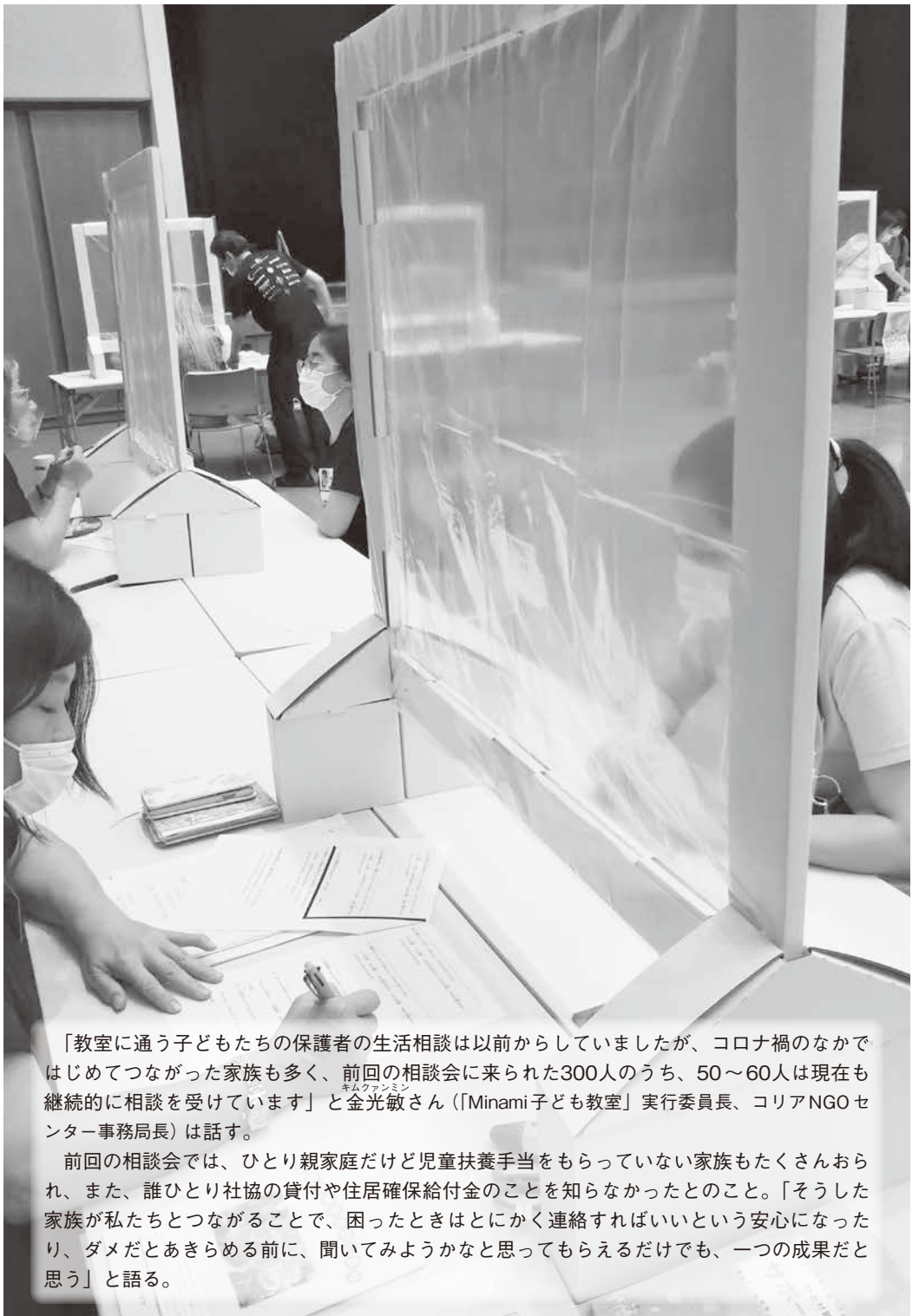


地域でつむぐ、ほうりつ相談 Legal consultationいつでも相談できる安心

8月19、20日、大阪市中央区の区民センターで、外国にルーツのある方を主な対象とした困りごと相談会が開催された。中心になっているのは、同区で外国にルーツのある子どもたちを対象に学習支援教室を運営している「Minami子ども教室」。今年度は、区から「多文化共生のまち中央区をめざした保護者等の困りごと相談事業」の委託も受けている。中央区、社協、「Minami子ども教室」はじめ、地域のさまざまな組織的なつながり、連携で5月末におこなった最初の相談会には、2日間で300人が訪れた。今回は2回目。

社会福祉協議会による生活福祉資金の特例貸付、住居確保給付金、児童扶養手当を受給しているひとり親世帯向けの特別給付金、もちろん10万円の特別定額給付金も、外国籍であっても申請できる。しかし、日本語が不得手な場合は自力で公的支援にたどり着くことはきわめてむずかしく、外国籍は制度の対象にならない、と最初からあきらめている方も多い。

心斎橋やなんばなどの繁華街がある中央区は、飲食業ではたらく外国人も多く、コロナの影響が長期化するなかで、生活の困難は深刻さを増している。



「教室に通う子どもたちの保護者の生活相談は以前からしていましたが、コロナ禍のなかではじめてつながった家族も多く、前回の相談会に来られた300人のうち、50～60人は現在も継続的に相談を受けています」と金光敏さん（「Minami子ども教室」実行委員長、コリア NGO センター事務局長）は話す。

前回の相談会では、ひとり親家庭だけけど児童扶養手当をもらっていない家族もたくさんおられ、また、誰ひとり社協の貸付や住居確保給付金のことを知らなかったとのこと。「そうした家族が私たちとつながることで、困ったときはとにかく連絡すればいいという安心になったり、ダメだとあきらめる前に、聞いてみようかなと思ってもらえるだけでも、一つの成果だと思う」と語る。



在日して9年になるマナゴ・アイリーンさん（フィリピン）。生活費と家賃支援の申請サポートで訪れた。小学6年生の子どもと2人暮らしで、仕事は夜のラウンジと、週1回の昼の清掃。ラウンジの仕事は、コロナの影響で月数日に。8月は、1日から20日まで仕事はゼロだったという。

以前から「Minami子ども教室」や金さんとつながり、受けられる支援については金さんが連絡をくれた。「金先生からいろいろ教えてもらって、みんなやさしいから本当に助かっています。みんなが相談に乗ってくれるし、すぐに連絡をくれます」とアイリーンさん。

「Minami子ども教室」のような機関があることで、同じ困りごとを抱える友人もできたり、また、そうした支援やつながりを求めて中央区に移ってくる人たちも多いようだ。



中央区にある大阪市立南小学校に通う生徒は、約半数が外国にルーツのある子どもたちだ。アイリーンさんのお子さんも、南小学校に通う。「ちがいを認め合う教育実践について、本誌2018年5月号でお話をうかがったことがある山崎^{かずと}一人さん（当時、南小学校校長）も今回の相談会にボランティアで来ておられた（写真右から2人目が山崎さん、右端が金さん）。

「Minami子ども教室」は、「学校だけではどうしようもない。さまざまな機関、地域の方とつながって子どもたちを支えたい」という山崎さんの思いが中心となりスタートした。いまでは、地域の子ども食堂「しま☆ルーム」などとも連携し、学校が休校のあいだはお弁当の配食もおこなった。

「Minami子ども教室」がスタートして7年。地域全体で子どもたちを支えよう、外国にルーツのある子どもたちを見守ろうというつながりが、地域に根をはりながら広がっていることは、本当にうれしい」と山崎さん。7年の実践の積み重ねが、コロナ禍のような緊急事態において、たくさんの人につながり、大きな支えになっている。

（写真・文 申佳弥、2枚目の写真は「Minami子ども教室」提供）

【ひろばトーク】

認知症になっても、1人になっても住み続けられる町を

安江 豊子 6

福祉のひろば

2020年10月号

●特集● 維新政治は社会福祉になにをもたらしたのか

私たちが求める府政、夢を、府民と一緒に考えたい	小林 康則	10
国にさがけて進める大阪での福祉の変質・解体	多久和令一	14
障害児・者医療と障害児教育への維新政治の影響	雨田 信幸	18
教育に徹底して競争と自己責任をもちこんだ維新政治		

門谷 充男 22

【討論】 維新政治に対抗するために

26

無料化と引き換えに福祉そのものを解体してきた維新の福祉施策

中山 徹 32

メディアと維新——組織と人々の心に侵食する新自由主義

松本 創 40

●トピックス●

PHOTO コロナ禍でも、工夫してがんばってます☆ 44

子どもと保護者を支える学童保育をとりもどす

水野直美・中尾光恵 48

総合社会福祉研究所第29回定期総会報告 52

●連載●

WORK WORK——わくワク——

鮮やかな柄のマスクで、島の風をお届け！

NPO法人ちょんこめ会 ちょんこめ作業所 56

★新連載★検証！ 介護保険20年

第1回 〈総論〉介護保険制度と生活保障 河合 克義 58

阿修羅がゆく わたしが好きな釜ヶ崎（15） 水野阿修羅 62

相談室の窓から コロナ禍で噴出する福祉制度の矛盾 青木 道忠 64

育つ風景 全国保育団体合同研究集会、今年はWebで！ 清水 玲子 66

ひととしてあたりまえに生きたい

大阪ろうあ会館事務局長として（5） 清田 廣 68

映画案内 『モリのいる場所』 吉村 英夫 70

現代の貧困を訪ねて 生田 武志 72

コロナ不況下でどれだけの人たちが夜宿しているか

似らすとれーしょん道場 似顔絵まんがアート

目は口ほどに物を言う、じゃ！ ラッキー植松 74

ホームレスから日本をみれば ありむら潜 76

花咲け！ 男やもめ 川口モトコ 77

●表紙の絵●

神門やす子



みんなのポスト 54 / 福祉の動き 78 / 今月の本棚 81

●グラビア● 地域でつむぐ、“いつでも相談できる安心”

認知症になっても、 1人になっても 住み続けられる町を

特別養護老人ホームサンシャイン美濃白川施設長 安江豊子さん

特別養護老人ホーム「サンシャイン美濃白川」がある白川町は、岐阜県の南東部に位置しています。岐阜市と高山市を結ぶ中間にあり、面積は二三八km²で八八%を山林が占め、「東濃ひのき」「白川茶」が有名です。現在の人口は七九〇〇人、高齢化率は四五%です。

私は二四年前の一九九六年、この特養（ショートステイ・デイサービス併設）が開設されると同時に、医療現場から看護職として入職しました。当時の町の人口は約一万一六〇〇人、高齢化率は二七%でしたので、およそ四半世紀で人口が三割減り、高齢化率が一八ポイント上昇したことになります。

母体の社会福祉法人サンシャイン福祉振興会では、サンシャイン美濃白川のほか、地域密着型特養とグループホーム（2ユニット）、デイサービス（指定管理）、居宅介護支援事業所を営んでいます。施設はいずれも白川町および隣接の東白川村から多大な支援を受け、地元木材をふんだんに使って建設されました。

私たちは、「認知症になっても、一人になっても住み続けられる町づくり」の一翼を担いたいと考えています。白川町と共同して、日曜日を除く毎日、配食サービスをおこなっています。安否確認のため「手渡し」を基本としており、現在五〇人あまりの方が利用されています。配達の折に異常に気づき、関係者が連携して入院に至ったケースもあります。当施設の給食は業者委託ではありません。自前給食の体制だからこそできる配食サービスです。

白川町では民間バス会社の減便にともない、コミュニティバスが運行されています。しかし、障害者や要介護者の通院等の体制が十分でない面もあり、当法人が福祉有償運



やすえ とよこ

社会福祉法人サンシャイン福祉振興会
特別養護老人ホームサンシャイン美濃白川施設長。
1996年入職。事業部長を経て2016年から現職。
看護師。介護支援専門員。第1種衛生管理者。
岐阜県老人福祉施設協議会等「喀痰吸引等研修」指導看護師。

送をおこなう方向で協議を進めています。

過疎と高齢化のため減少傾向にはありますが、サンシャイン美濃白川へは年間のべー
〇〇〇名の方がボランティアに来てくださいます。「いづれ私もお世話になるから」と
バスを乗り継いで遠くから来てくださる方もあります。また、農家の方が「給食に使っ
て」と米や野菜を届けてくださいます。三か月ごとに町内全世帯に配布する「サンシャ
インだより」で、寄付やボランティアのお礼の報告をおこなっています。私たちは、地
域の多くの方々に支えられています。

さらに、地域密着型特養の地域交流スペースでは、高齢者のサロンがたびたび開かれ
ます。私たちは送迎の応援とともに、特養給食の試食の機会を設けています。

以前、日本創成会議のレポートで「消滅可能性都市」とされた岐阜県の市町村のなか
にあつて、白川町はワースト1に位置付けられました。しかし、私たちは「絶対に消滅
などしない・させない」という思いを強くもつて、日々業務を進めています。同じ社会
福祉法人である白川町社会福祉協議会と定期的に会議をもち、今後を見据えて事業の共
同化などの検討をおこないつつあります。

いまのところ新型コロナウイルス感染症の事業自体への大きな影響はありませんが、
前述したボランティアの受け入れやサロンなどは中断しており、入所者への面会も制限
しています。毎年地域の人たちが参加してにぎわう夏祭りも、初めて中止しました。多
くの人たちとの交流によって、活気があった施設が静かになってしまいました。入所者
の方々の内面への影響が心配なこの頃です。

維新政治は社会福祉になにをもたらしたのか

総合社会福祉研究所、月刊誌『福祉のひろば』の編集室は、大阪市天王寺区、天王寺駅から徒歩すぐのところにあります。天王寺駅周辺には近鉄百貨店などのショッピングモールがあり、二〇一四年には日本一高い商業ビル「あべのハルカス」がオープンしました。私が研究所に入職したのは二〇一一年ですが、約一〇年で、天王寺駅周辺は様変わりしました。個人的にいちばん大きな変化は、大阪市立天王寺公園のエントランスエリア、通称「てんしば」です。

天王寺駅前にある天王寺公園エントランスエリアは、以前はおっちゃんたちがカラオケをしたりお酒を飲んだり、野宿の人たちもいて、とくに女性や子どもにとっては、近寄りにくい雰囲気がありました。二〇一四年一月、大阪市が天王寺公園エントランスエリアの管理運営事業の民間委託を公募し、プロポーザルで近鉄不動産株式会社が受託しました。現在は、広い芝生のまわりにオシャレなカフェや室内遊技場が並び、家族連れや若い人たちにぎわっています。

「てんしば」や大阪城公園などの「パークマネジメント」は、維新の会が誇るこの一〇年の大きな成果です。全国的にも、成功事例として注目を集めています。たしかに、小さな子どもがいる私にとっても、「てんしば」は重宝しています。手ぶらで行ってもカフェやレストランがあり、知育玩具にあふれた有料の室内遊戯場で、子どもは大はしゃぎです。季節ごとにいろいろなイベントがあり、子どもも大人も楽しめるようになってい